



目次 Contents

02 今月の焦点 災害から命を守る

06 市政と関連情報 モックル生活ガイド
健康6、安全安心7、フォト7、18、29、暮らし10、障がい者11、パブリックコメント11、子育て12、就労15、税金15、保険・年金15、自治会18、事業所18、高齢者20

08 コラム 支え合いの現場から

09 情報 PICK UP
・奥河内フルーツラリー&ベジタブル

16 フォトニュースかわちながの特別編

18 市長コラム

19 コラム 消費生活ウォッチング

21 知っておきたい認知症のこと⑤

22 情報プラザ
お知らせ22、講演・講座22、展示・催し23、スポーツ28、募集30、相談31

32 かわちながの 働ライフ 18

●掲載情報の見方

対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象▶催しなどで費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要な催しなどの持ち物は主催者からの連絡などで確認を▶先着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がないものは市役所へ(業務日・時間は月～金曜日午前9時～午後5時30分、祝休日・年末年始を除く)
●環境への配慮から、催しなどへの来場はできるだけ公共交通機関のご利用を。

くろまる塾の認定講座や催しはこのマーク
今後の予定など詳しくは市ホームページをご覧ください。

●市の人口・世帯数7月末現在(カッコ内は前月比)

人口	男	女	世帯数
105,032(-84)	49,595(-45)	55,437(-39)	47,447(-8)

市役所：河内長野市原町一丁目1番1号
※郵送の場合は〒586-8501(住所不要)
☎53-1111(代表)

身近な防災 日ごろの備え

●今月の焦点 災害から命を守る

昨年は、7月の西日本豪雨で200人以上の死者が出るなど日本全国で災害が発生しました。6月には大阪北部で最大震度6弱の地震が発生し、さらに9月の台風第21号は、本市でも暴風による被害が多数発生しました。いつ起こってもおかしくない地震、台風や大雨による災害。いざというときに正しく行動することで、あなたと、家族の命を守るができます。家族や友人と、災害への備えについて普段から話し合ってみませんか。

問い合わせ 危機管理課



命を守る防災を

「南青葉台防災委員会」

わがまちの自主防災組織

現在、自主防災委員は約30人。平成25年に発足して、今年で7年目になります。プラスワン会というゴルフ好きの集まりが元になってきた組織なので、みんな仲良く活動しています。

「命を守る防災」をテーマに、住民を5グループに分けて年5回防災講座を実施。各回50人ほどが参加しています。また、年1回防災訓練を行っています。約300人が参加して、避難訓練や消火器訓練、炊き出し訓練など(他には、心肺蘇生訓練、地震体験、消防車体

験)を行うなど精力的に活動を行っています。災害時活動マニュアルも作成し、いざという時にそなえての避難場所や連絡網などを整備しています。

「立ち上げ当時は、一軒一軒お宅を回り、活動についての理解を求めましたが、なかなか理解してもらえないこともあり苦労しました。訪問販売や押し売りと間違えられ追い返されることもしばしばありました。ただ、地道に活動を続けることで、理解も深まり、今では地域住民の4分の1くらいの方が講座や訓練に参加してくれます。やはり、自主的に活動し、一人一人の顔を見て対話していくことが大切だと感じています。そうすることで、活動に参加する人が増え、防災意識を高めてもらえることにつながっていきます」と語る委員のみなさん。

小さなころから意識づけをすることが大事とも話します。「まずは子どもに参加してもら



ことが大切。そのためには流しうめんな子どもが喜びそうな催しをすることで来てもらえます。毎年同じことの繰り返しですが、繰り返し訓練することで意識の向上につながり、いざという時に役に立つのだと思います。我々の取り組みが、少しでも、他の地域の参考になれば嬉しいです」

自主的に行っているからこそ、自然と活動に熱が入ります。命を守るための活動はこれからも続きます。

知っておこう

災害モード宣言

府では、府民や事業者のみなさんに、府に広域的な大規模災害が発生もしくは迫っていることを知らせ、学校や仕事などの日常生活の状態(モード)から、災害時の状態(モード)への意識の切り替えを呼びかけます。

■宣言の目安(タイミング)

台風 気象台予測での大阪府域における最大風速30m以上の台風が、府域に上陸・最接近することが見込まれる場合

地震 府域に震度6弱以上を観測した場合

■導入の背景

◎平成30年の台風第21号では、暴風により屋外での死傷者が多く発生したこと

◎自分は災害に遭わないという思い込み(正常性バイアス)が働き、身を守る行動に移さないケースが見受けられること

■発信方法

テレビやラジオなどのニュースやおおさか防災ネットの防災情報メールで発信します。詳しくはお問い合わせください。

1. 自分たちの住む地域と、職場・学校、経路のリスクをハザードマップで確認する

災害によるリスクは、大雨による浸水や土砂災害、地震による津波など様々です。本市では今年3月にハザードマップの全戸配布を行いましたので、まず自宅周辺の危険か所を確認しましょう。また、職場や学校のある市町村のハザードマップでもそれぞれのリスクを確認しましょう。市ホームページからも確認できます。



2. 避難所への経路を確認する

広域避難場所 災害の危険から、大人数の生命を一時的に守ることができる場所（大きな公園など）
一時避難所 災害時の危険から、生命を一時的に守ることができる場所（公園など）
指定避難所 被災者が一定期間滞在する場所で、円滑な救援活動を実施し、一定の生活環境を確保できる施設（学校の体育館、公民館など）
※市内の避難所などについては、災害ハザードマップの25ページに掲載しています。
※避難所に避難するときには、常備薬や生活必需品、食料など、持参できるものは持参して避難してください。

4. 家族や友人との連絡方法を確認しておく

あらかじめ、いざという時の家族の集合場所や連絡方法を決めておきましょう。

◎NTT災害伝言ダイヤル「171番」171にダイヤルし、音声ガイダンスにしたがって音声メッセージを録音しておく、家族などが171をダイヤルし、録音者の電話番号を入力すればメッセージを聞くことができます。
◎災害用伝言板（携帯各社）
◎災害用音声お届けサービス（携帯各社）
◎LINEやTwitterなどのSNS
大阪北部地震では、府内で約12800件の電話回線が一時的につながらない状態となりましたが、LINEやTwitterなどのSNSが使用できたという例があります。上手に活用しましょう。

災害伝言ダイヤルは毎月1日、15日に体験利用ができるんだって

すぐ動けるように
ヘルメット、カギ、
履物、懐中電灯、
笛を常備！



3. 避難情報について知る

避難情報の種類

警戒レベル1 気象情報に注意する
警戒レベル2（自主避難） 気象情報に注意し、避難の準備をする
警戒レベル3（避難準備・高齢者等避難開始） 避難に時間を要する人（高齢者、障がい者など）で、被害にあう恐れがある場合は避難所などの安全な場所へ避難する
警戒レベル4（避難勧告、避難指示『緊急』） 被害にあう恐れがある場合は避難所などの安全な場所へ避難する
警戒レベル5（災害発生情報） 命を守るための最善の行動をとる
※避難情報の内容に関わらず、身の危険を感じたら、自ら早めに避難することが大切です。

避難情報の把握方法

◎防災行政無線
※内容が聞き取れなかった場合には、災害テレホン案内で、防災行政無線で放送した内容を後から確認することができます（災害テレホン案内☎26-7640）。
◎緊急速報メール（エリアメール）
◎市のホームページ、Facebook、LINE
◎テレビのテロップやNHKデータ放送
◎おおさか防災ネットからの防災情報メール（携帯やスマートフォンでの登録が必要です）
※防災メールの登録は右記QRコードから。



いつ起こるかわからない災害に備え 今できることから始めよう

5. 備蓄と非常時の持ち出し品の準備

非常時
持ち出し品は
男性で15kg
女性で10kgを
目安にリュックなどに
まとめておこう！



非常食や携帯食、飲料水、生活用品などを備蓄して、いざという時にはすぐに持ち出せるように準備しておきましょう。
家庭での備蓄は、最低3日分。できれば1週間の備蓄を。大規模災害時には、食糧供給の減少が予想されるほか、食料品の需要が一時的に集中し、品薄状態や売り切れになるおそれがあります。
※備蓄品や非常持ち出し品の例は、災害ハザードマップの2～3ページに掲載しています。

各家庭で水の備えを

人が生きるには1人1日3ℓの水が必要といわれています。
水道水を飲料用でくみ置きする時は、清潔なふた付き容器で直射日光を避ければ3日程度は飲料可能です。ただし、浄水器利用の場合は塩素による消毒効果がないので当日中に使用してください。
市では給水タンク車や非常用飲料水袋などを配備し、災害時の断水に備えています。詳しくは水道課にお問い合わせください。

夫婦2人、
3日分なら
これだけ必要！



6. 住居の災害対策を行う

◎たんすや冷蔵庫はポール式器具や転倒防止ベルトで固定する
◎窓にガラス飛散防止フィルムを貼る
◎本棚や食器棚は重い物を下に入れ、L字型金具などで壁に固定する
◎防災カーテンを使用する

9月5日 大阪880万人訓練 Osaka 8.8million drill

大地震を想定して、携帯電話に緊急速報メールが発信されます。訓練用のメールが届いたら、身を守ったり避難したりするなどの訓練をできる範囲で行い、いざという時の行動を確認しましょう。
とき 9月5日(木)午前11時3分ごろ
◎緊急地震速報のブザー音ではありません。
◎マナーモードでも着信音が鳴ります。鳴ってはいけな場所にいる場合は電源をオフにしてください。
◎大阪府全域向けのメール送信に続いて、市内にいる人を対象に、市から2回目のメールを送信します。
◎おおさか防災情報メール、ヤフー防災速報の登録者にもメールが配信されます。
※携帯電話の対応機種については、各携帯電話会社にお問い合わせください。
関府危機管理室
☎06・6941・0351



健康

問い合わせ 保健センター
〒586-0012 菊水町2-13
(☎55-0301)
※対象の記載がない同センターの事業は市民が対象。

9月10日～16日は
自殺予防週間

■自殺を防ごう
自殺で亡くなる人は全国で年間2万人を超え、府内では昨年度に約1200人が亡くなりました。

悩みを抱えている人は一人で悩まず、次の専門機関にご相談ください。また、身近な人の悩みに気づいたら、寄り添いながら悩みに耳を傾け、相談をすすめ、じっくりと見守りましょう。

■この健康相談統一ダイヤル

☎0570・064・556
■このLINE電話相談
下記のQRコード
で友だちを追加し、
無料電話をご利用く
ださい▽文字(トーク)によ
る相談はできません。



■その他相談機関

下記のQRコード
から府ホームページ
をご覧ください。
■この健康総合センター
☎06・6691・2818



■つっぴースマイル教室

対象 20歳以上の市民
とき 10月11日(金)午後1時30分～3時
ところ 保健センター
内容 適切なながき方の実習

■糖尿病予防相談

保健師や管理栄養士が糖尿病予防のための食事と運動に関する相談を行います。
対象 血糖・ヘモグロビンA1c値が高め(NGSP値6.9%未満)で、まだ治療を受けていない市民
とき 9月17日(火)、10月15日

■たばこ相談

対象 たばこをやめたい市民
とき 9月30日(月)、10月28日(月)、11月25日(月)、12月23日(月)▽いずれも午前9時30分～11時30分(予約制)
ところ 保健センター
内容 禁煙にむけての相談
申込 電話で同センターへ



■理学療法士による相談

運動やストレッチについての個別相談を行います。
対象 40歳以上64歳以下の市民(利用は原則1人1回)
とき 9月27日(金)、11月22日(金)▽いずれも午前9時30分～11時50分
ところ 保健センター
申込 電話で同センターへ

安全安心

9月21日～30日は
秋の全国交通安全運動

交通安全について考え、行動し、交通死亡事故をなくしましょう。なお、期間中の9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

■交通安全運動の重点

◎子どもと高齢者の安全な通行の確保

◎高齢運転者の交通事故防止
◎夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
◎全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
◎飲酒運転の根絶
◎二輪車の交通事故防止

■期間中の主な行事

①交通安全運動早期キャンペーン(三田市駅前周辺) 24日(火)午前7時10分～8時10分、②交通安全早期街頭指導(主要交差点) 25日(水)午前7時30分～8時30分、③自転車利用者に対する街頭キャンペーン(西友千代田店周辺) 26日(木)午後3時30分～4時30分

交通安全市民大会

交通安全活動に功労のあった個人や団体を表彰し、府警察音楽隊の演奏を行います。また、交通安全子ども絵画コンクール入選作品展も開催します。



■運転者講習会

最新の事故発生状況や事故の傾向などのお話やDVDを上映します。
とき・ところ 左表のとおり

日時	会場	日時	会場
9月9日(月)	三日市市民ホール(フォレスト三日市内)	9月17日(火)	天見小学校
9月10日(火)	寺元集会所	9月18日(水)	美加の台小学校
9月11日(水)	千代田小学校	9月19日(木)	加賀田小学校
9月12日(木)	楠台自治会館	9月20日(金)	コノミヤ南花台店
9月13日(金)	高向小学校	9月24日(火)	滝畑コミュニティセンター
		9月28日(土)	キックス

フォト



ポリタンクが寄贈されました

8月2日、有限会社河南食糧から本市へ、ポリタンク104個が寄贈され、同社に感謝状が手渡されました。社長の谷尚徳さんは「市内の事業者として地域に貢献できれば」と市の防災施策への期待を語っていました。今後、市ではポリタンクを避難所に備蓄し、災害時の配水活動などに使用します。

防火管理者講習会

防火管理資格(甲種・乙種)

▽受付は午後6時30分～(28日のみ午後1時30分)▽講習は午後7時～8時(28日のみ午後2時～3時)持ち物 運転者講習受講カード、スリッパ(小学校での開催のみ)※当日直接会場へ。 閩都市計画課または河内長野交通安全自動車協会(☎53・3092) 取得できます。 とき 甲種 10月24日(木)・25日(金)、乙種 10月24日(木) ところ ノバティホール(ノバティながの南館内) 定員 100人(先着順) 受講料 甲種 7500円、乙種 6500円 申込 消防本部、消防署、各出張所にある申込用紙で9月9日～20日に左記へ▽申込用紙は日本防火・防災協会ホームページからダウンロード可 閩府消防防災協会 (☎06・6943・7654)

●健康・栄養・歯科相談●

相談	健康相談	栄養相談(予約制)	歯科相談(予約制)
相談日	毎週月曜日(祝休日・年末年始を除く)		
受付時間	午前10時～11時(詳細はお問い合わせを)		
担当	保健師	管理栄養士	歯科衛生士
場所	保健センター(菊水町2-13)		

※診断や治療方法についての相談は対応不可▷健康相談は直接会場へ▷栄養相談・歯科相談は電話で保健センター(☎55-0301)へ予約を

★大阪府救急医療情報センター(医療機関情報)
☎06-6693-1199(24時間)

★救急安心センターおおさか(救急医療相談)
相談電話 #7119(ダイヤル回線・IP電話からは☎06-6582-7119へ▷24時間)

★小児救急電話相談～受診するか迷ったときは～
相談電話 #8000(ダイヤル回線・IP電話からは☎06-6765-3650へ▷午後8時～翌朝8時)

休日急病診療所

内科	場所 菊水町2-13(保健センター横、☎55-0300) 受付時間 内科:土曜日=午後6時～8時40分、日曜日・祝休日=午前10時～11時40分と午後1時～3時40分 歯科:日曜日・祝休日=午前10時～11時40分 ※内科は中学生以下受診不可。
小児科(中学生以下)	場所 富田林病院(富田林市向陽台1-3-36、☎29-1121) ▷小児科診療は、本市を含む近隣3市2町1村共同で医師の確保を行い、数少ない小児科医の協力のもと富田林病院で実施しています。 受付時間 日曜日・祝休日午前9時～11時30分と午後1時～3時30分

情報 PICK UP



Okukawachi Fruits Rally & Vegetables

奥河内

旬のフルーツと野菜を食べて応募しよう

フルーツラリー&ベジタブル

9.1日 - 10.31木



地域のシェフやパティシエが腕を振るう河内長野産のフルーツや野菜を使った限定メニューを食べてみませんか。抽選で河内長野産のフルーツや野菜、参加店舗で使える食事券などが当たります。
※スタンプ台紙は市商工会や産業観光課のほか、イベント参加店舗に設置しています。

食べて巡るスタンプラリー

地域のものを地域で大切にしたい

応募方法

- ①はがきで応募
台紙にスタンプを3つ以上集め、郵送または市商工会か産業観光課までご持参ください。
- ②携帯で応募
各店舗でQRコードを読み取り、必要事項を入力後送信してください。3店舗分送信すると、自動で1口応募になります。
※参加店舗などの情報は市商店連合会ホームページをご覧ください▽「奥河内フルーツラリー」で検索を。公式Facebookやインスタグラムも公開中。
市商店連合会
市商工会内 ☎53・9900



Face book



参加店舗



写真はすべてイメージです

9月9日は救急の日
救急車の適正利用にご協力を



救急車を呼ぶかどうか迷ったときは
救急安心センターおおさか ☎#7119
または ☎06-6582-7119 (24時間)

子どもが急病! どうしたらいいの?
小児救急電話相談 ☎#8000 または
☎06-6765-3650 (午後8時~翌朝8時)

スマートフォンアプリ

- 全国版救急受診スマホアプリ Q助
- 小児救急支援スマホアプリ(大阪府版)

症状を選択すれば「いますぐ救急車を呼びましょう」「緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう」などの取るべき対応が表示されます。他にも、医療機関や受診手段を検索でき、近くの医療機関を地図上に表示させることもできます。



今年、上半期の救急件数は2801件となり、過去最高を記録した去年の上半期を大きく上回りました。このまま増え続けると、救急車の到着が遅れ、緊急的な処置を必要とする人への対応が遅れてしまう可能性があります。本当に必要な人に救急車を届けるよう、救急業務や救急医療に理解と認識を深めましょう。
園警防課(☎53・7799)



COLUMN [コラム]

コーディネーターが語る
支え合いの現場から
TEL 65-0133
社会福祉協議会内

地域を良くしたい人
なんとかしたい人が
つながる場を作る

生活支援コーディネーターという役割をいただいて、地域のいろんな人とお話をする機会が増えています。そこでは「すごい!」の一言では表せない驚きがありました。高齢の人が運転しているのを見て、買い物に連れて行ってあげている人、一人暮らしの高齢者が孤立してしまわないよう、気軽に集える場所を作りたいと奮闘している人、そしてそれを支えるたくさんの人たち。こんなに多くの人が近所の人を気に



かけ、「地域を良くしたい!」と考えていることに本当に驚いています。まだまだ出会えていない人もたくさんいるので、一人でも多く出会うことを期待しています。
これまで、お話を聴くことを中心に活動してきましたが、「何とかしたい、良くしたい」という気持ちを持っていく地域の人が集い、つながる場を作っていくと考えると、まだまだこれから計画していく段階ですが、新しい何かが生まれるかもしれないと今からワクワクしています。

三日市・川上・天見小学区担当 井口 裕美



暮らし

ペットはあなたの家族です

愛情と責任を持ちしつづけて
犬や猫などのペットは、飼う人がきちんと世話をしないと、他人に迷惑をかける有害な動物になってしまいます。

■飼う方に迷ったら

環境省のホームページや市ホームページには、犬や猫と暮らしていくための方法や飼い主のいない猫の扱い方のガイドラインなどを掲載していますのでご覧ください。



■ペットを捨てないで

最近、捨て犬・猫が増え、野良犬・猫となり、地域でフン害の原因になっています。被害を防ぐため、むやみにエサを与えないでください。

また、ペットの繁殖を希望しない場合は、避妊や去勢手術を行いましょう。

※ペットを捨てることと法律などで罰せられることがあります。

■もし飼えなくなったら

何らかの事情でペットを飼えなくなったら、新しい飼い主を探してください。どうしても見つからない時は左記へご相談ください。

※引き取りの申請には、電話相談と予約が必要です。

■**犬の飼い方教室**

飼い犬に関する苦情を防ぎ、地域での人と犬とのより良い共生を目指しましょう。

プラスチックごみゼロ宣言

■リユース・リサイクルを

河川から海に流れ出たプラスチックは、環境や生態系に悪影響を与えています。

そこで、本市では、河川環境保全や3Rの推進などを盛り込んだ「かわちながのプラスチックごみゼロ宣言」を行いましたので、さらなるご協力をお願いします。

■野焼きは禁止

家庭ごみや産業廃棄物などの野焼き行為（野外焼却）は法律で禁止されています。

野焼きは煙や悪臭、灰などが近隣の迷惑になるだけでなく、ビニール類などを一緒に燃やすとダイオキシンが発生する原因にもなります。

※農林業を営むためにやむを得ない焼却などは例外で認められています▽例外の範囲内でも、できるだけ燃やさないようご協力をお願いします。

■環境衛生課

■不用になった携帯電話・スマートフォンは市役所へ

市役所で回収した機器は、国の認定を受けた事業者（リネットジャパン株式会社）に引き渡し、認定工場再資源化を行っています。

■障がい者の雇用促進に

工場では、知的障がいを持つ人が雇用され、リサイクル作業を行っています。また、取り出した資源の売却益の一部は、「スペシャルオリンピックス日本」へ寄付され、知的障がいのある人たちのスポーツ競技の開催などに役立っています。

■環境衛生課



障がい者

■あかみね福祉センター

■あかみねの催し

■あかみねエクササイズ教室

座ってできる軽い体操やストレッチを行います。



■資源ごみを分別しよう

決められた収集日に、30リットルまたは45リットルの推奨ごみ袋に入れて出してください。

① **プラスチック製容器包装**

② **ペットボトル**

③ **古紙・古布**

④ **カン・ビン・小型金属類**

⑤ **出すときはごみ袋1枚で**

⑥ **リユース・リサイクル**

⑦ **もったいない市を開催**

⑧ **陶磁器製・ガラス製食器の回収**



■刃物・工具など

は、鍋・フライパン・やかん・一斗缶などが含まれます。



※水洗いできないタレなどの小袋やチューブ類は、もえるごみで出してください。

② **ペットボトル**

③ **古紙・古布**

④ **カン・ビン・小型金属類**

⑤ **出すときはごみ袋1枚で**

⑥ **リユース・リサイクル**

⑦ **もったいない市を開催**

⑧ **陶磁器製・ガラス製食器の回収**

⑨ **視覚障がい者サロン**



選別時、作業員のけがの原因になりますので、刃を紙などで包み、もえないごみ・粗大ごみとして出してください。

⑩ **その他プラスチック製品**

⑪ **みんなでボウリングを楽しみ**

⑫ **環境衛生課**

ところ	とき
資源選別作業所 (上原西町2-28)	月～金曜日 (祝日を除く)
衛生処理場 (高向2092)	月～金曜日 (祝日を除く)
★回収時間は資源選別作業所が午後1時～3時▷衛生処理場が午前10時～正午▷もったいない市会場でも回収を実施します。	
★陶磁器製・ガラス製食器以外は回収できません▷洗ってからの持ち込みにご協力をお願いします。	

■みんなでボウリングを楽しみ

対象 市内在住の視覚障がい者
とき 9月19日(木)午後1時～3時

ところ 障がい者福祉センター
定員 10人(先着順)

申込 9月7日までに左記へ
お問い合わせ 環境衛生課

対象 市内在住の障がい者手帳所持者、ボランティア活動の希望者

とき 10月4日～令和2年2月28日の毎週金曜日(5週目と祝日を除く)▽いずれも午前10時30分～11時30分

ところ 障がい者福祉センター
定員 30人(抽選▽初参加優先)

参加費 500円(5か月分)
申込 9月27日までに同センターへ

対象 市内在住の障がい者手帳所持者、ボランティア活動の希望者

とき 10月12日(土)午前9時30分～正午

ところ 赤峰市民広場
定員 15組(抽選▽初参加優先)

参加費 1組500円
申込 9月30日までに同センターへ

パブリックコメント

市では、次の案がまとまりましたので、みなさんからのご意見を募集します。

①生産緑地地区の区域の規模要件の引下げ

小規模な農地も積極的に生産緑地に指定できるように、生産緑地地区の区域の規模要件の引下げを検討しています。

■環境衛生課

②河内長野市文化財保存活用計画

歴史文化遺産の調査研究・保存・活用などの目標や取組内容について定める計画を策定します。

■文化財保護課

■意見の提出方法

所定の意見提出用紙で、①②ともに9月10日～10月10日(いずれも当日消印有効)に、それぞれの担当課へ提出してください。※案と意見提出用紙は、情報センター、キックス、ラブリーホール、各公民館、あやたホール、くすのかホール、みのでホールなどの主な市立施設に備えています▷市ホームページからも閲覧し意見を送信できます▷意見に対する個別対応は行いません▷結果公表も同施設および市ホームページで行います。



子育て

子ども・子育て総合センターあいつくの催し

※場所の記載のないものは、あいつく（ノバティながの北館内）で開催します。

■**双子育児中のママの交流会**
 子育ての話や交流をします。
対象 多胎児を妊娠中や育児中の就学前の親子（保護者のみの参加も可）
とき 9月9日(月)午前10時30分～正午
 ※当日直接会場へ。

①**トコトコまでまで交流会**
 親子で遊びながら、楽しいふれあい方を見つけましょう。
対象 市内在住の平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれの子どもの保護者
とき 9月19日(木)午前10時30分～正午

②**ねずみちゃんのおはなし会**
 親子のためのわらべ歌や絵本を紹介いたします。



幼稚園・認定こども園の入園児（令和2年度）を募集

■入園（教育標準時間）

対象 1年保育Ⅱ平成26年4月2日～27年4月1日生まれ、2年保育Ⅱ平成27年4月2日～28年4月1日生まれ、3年保育Ⅱ平成28年4月2日～29年4月1日生まれ
申込 各幼稚園・認定こども園へ願書を提出（表1）
受付開始日 10月1日(火)～▽時は午前9時～午後5時（土・日・祝日を除く）

※願書は9月2日から各園で配布します▽平成29年4月2日以降生まれの入園は各園にお問い合わせください。
園各幼稚園・認定こども園
認定申請
 表2の①認定こども園など入園を希望する場合、市の認定（表3の1号）が必要になります。入園願書に同封されている申請書を各園に提出してください。

表2の②従来型幼稚園など市の認定は不要です。
 ※表3の2・3号の詳細は本紙11月号でお知らせします。
園子ども子育て課

表1 令和2年4月の施設区分（予定）

区分	園名	所在地	電話番号
①認定こども園 (市の認定が必要)	幼保連携型	勝山愛和青葉台幼稚園	南青葉台 1-1 65-1378
		長野こども学園	古野町 2-14 52-5917
	幼稚園型	えびーく幼稚園	美加の台 2-28-1 63-2351
		長野台幼稚園	緑ヶ丘中町 8-8 54-3211
		奈良佐保短期大学附属河内長野幼稚園	大矢船中町 10-1 64-8740
		ひなぎく幼稚園	木戸 1-5-8 52-3214
		大阪千代田短期大学附属幼稚園	楠町西 1090 53-5283
		おしお幼稚園	南花台 1-27-1 64-1122
		くすのき幼稚園	末広町 623-23 65-1167
		清教学園幼稚園	西代町 9-11 53-3917
保育所型	天野山保育園	天野町 295-1 52-5819	
②従来型幼稚園(私学助成)	錦溪幼稚園	古野町 12-1 53-3170	

表2 子ども子育て支援制度での施設の違い

①現行制度の施設
(所得に応じた保育料を市が決定)

保育所	幼稚園
認定こども園 ・幼保連携型 ・幼稚園型 ・保育所型 ・地方裁量型	地域型保育 ・小規模保育 ・家庭的保育 ・居宅訪問型保育 ・事業所内保育

企業主導型保育事業
 ※地域型保育は現在本市にはありません。

②従来型の施設(保育料は施設が決定)

事業所内保育(従業員専用)

認可外保育施設

従来型幼稚園(私学助成)

表3 認定区分

認定区分	対象者	利用時間	選択施設	申込先
1号	満3歳以上の子ども(2号認定を除く)	教育標準時間(4時間程度)	幼稚園・認定こども園	各施設
2号	満3歳以上で「保育の必要な事由」に該当する子ども	保育短時間(8時間程度)	保育所・認定こども園	子ども子育て課
		保育標準時間(11時間程度)		
3号	満3歳未満で「保育の必要な事由」に該当する子ども	保育短時間(8時間程度)	保育所・認定こども園・小規模保育など	子ども子育て課
		保育標準時間(11時間程度)		

※2号認定の人でも保護者の希望により1号での申し込みも可能です▷年齢は、その年の3月31日時点となります。



子どもえいじ村
 ネイティブの先生と、英語で楽しく遊びましょう。
対象 ①③幼児クラスⅡ市内在住または市内在園の4・5歳児(年中・年長クラス)、②低学年クラスⅡ市内在住の小学1・2年生
とき 9月22日(日)①午後1時30分～2時20分、②午後2時35分～3時25分、11月24日(日)③午後1時30分～2時20分、④午後2時35分～3時25分
ところ あいつく(ノバティながの北館内)
定員 各クラス20人(抽選)
申込 9月10日までにフアクスカはがき(希望講座名①、④、保護者氏名、子どもの氏名、子どもの生年月日、住所、電話番号を記入)で、あいつく(〒586-0015本町24の1)へ▽キラキラねっとからも申込可
園あいつく
 (☎50・4664、FAX 50・4665)

10月から

幼児教育・保育の無償化制度がスタート

①**幼稚園・保育所・認定こども園など**
 3歳児クラスから5歳児クラスまでの子どもの利用料が無料になります(幼稚園は満3歳から▷利用料は月額25700円まで)。また、0歳から2歳までの子どもは住民税非課税世帯のみ無料になります。
 ※通園送迎費・食材料費・行事費などは保護者の実費負担となり無償化の対象外。

②**幼稚園の預かり保育**
 利用料が利用日数に応じて最大月額11300円まで無料になります。
 ※「月額11300円」と「日額450円×1か月の利用日数」で、低い方の金額が無料▷満3歳の誕生日以後の最初の3月31日までの間にある住民税非課税世帯は最大16300円まで無料。

③**認可外保育施設など**
 認定外保育施設や就学前の障がい児の発達支援なども無償化されます。
 ※②③はいずれも保育の必要性の認定が必要▷就学前の障がい児の発達支援は認定不要▷詳細は下記へお問い合わせを。
園子ども子育て課



電話の受け手
ボランティア養成講座

■チャイルドライン

子どもが抱えている様々な思いを受け止め、一緒に考え、子ども自身が自己決定できるようなサポートする子ども専用の無料電話です。

とき 10月26日(出)、11月9日(出)・16日(出)・30日(出)、12月7日(出)午前10時～正午、午後1時～4時10分▽10回シリーズ
ところ 富田林市人権文化センター

定員 25人

参加費 5000円(学生は半額)▽単発での受講は1回1000円

申込 10月15日までに左記へ
園チャイルドラインとんだばやし(富田林市人権教育・啓発推進センター内、☎080・1415・3699、FAX0285)

■4歳～就学前の子ども対象

とき 9月11日(水)・25日(水)午後3時30分～(30分程度)
定員 各25人(先着順)

■小学生対象

とき 9月7日(出)・28日(出)午前11時～(30分程度)、9月21日(出)午後2時～(30分程度)
定員 各25人(先着順)▽9月28日は保護者も入場可。
図書館 ☎52・6933

こぐらひなほ

0～2歳児向けの絵本(約300冊)を、自由に手にとつて楽しめます(貸出可)。

とき 9月6日(金)・13日(金)・20日(金)・27日(金)、10月11日(金)・18日(金)・25日(金)、11月1日(金)▽各日午前10時～午後4時
ところ 図書館
図書館 ☎52・6933

子どもの健康相談

①すくすく歯科相談

対象 市内在住の乳幼児と保護者
とき 9月13日(金)午後1時30分～3時、10月21日(月)午前10時～11時30分



就労

園府人材育成課
☎06・6210・9531

就労相談の交通費補助

府総合就業支援施設(OSA KAL)ごとフィールド▽大阪市中央区)の就労相談を利用した人の交通費を補助します。
補助額 2分の1(自宅最寄り駅からの鉄道運賃の半額を上限)
※1年度につき1人4回まで
▽申請には事前登録が必要▽詳細はお問い合わせください。
園産業観光課

再就職訓練(ひとり親家庭の父母優先枠)受講生を募集

■パソコン事務+ウェブ科
とき 12月2日(月)から2月28日(金)まで
ところ SBキャリアカレッジ長堀橋校(大阪市中央区)
定員 各30人(選考▽優先枠5人▽託児定員15人)
教材費 1万円
試験 10月28日(月)に筆記試験と個別面接を実施
申込 9月19日～10月18日にハローワークへ

※優先枠の申込資格など詳しくはお問い合わせください。

ハローワークにマザーズサポートコーナーを開設

■子育て中の就職活動を支援
コーナーには求人検索パソコン2台のほか、キッズスペースと授乳室を備えました。子どもの様子を見守りながら仕事を探し、職業紹介なども受けられます。
園ハローワーク河内長野 ☎53-3081

ところ あいっく

内容 歯科衛生士による乳幼児期の個別歯科相談
持ち物 歯ブラシ(子ども用)
※当日直接会場へ。

②もぐもぐ教室

対象 市内在住で生後5か月前後の子どもの保護者
とき 9月25日(水)、10月30日(水)午後1時15分～2時15分
ところ 保健センター

内容 離乳食(生後5～8か月ごろ)のすすめ方など
定員 15人(先着順)

③かみかみ教室

対象 市内在住で生後9か月前後の子どもの保護者
とき 9月27日(金)午後1時15分～2時15分
ところ 保健センター

内容 離乳食(生後9～18か月ごろ)のすすめ方など
定員 15人(先着順)

④離乳食・幼児食相談会

対象 市内在住で離乳期から就学前の子どもの保護者
とき 10月18日(金)午前9時20分～10時

看護学科学生II日本国籍を有し高校卒業(見込み含む)以上で21歳未満
募集期間 9月5日～30日▽防衛大学校学生の推薦・総合選抜のみ9月9日まで
※自衛官候補生(日本国籍を有し18歳以上33歳未満)は通年で募集しています。
園自衛隊富田林地域事務所 ☎24・3799

南河内環境事業組合職員

職種 技術職上級(電気または機械)
資格 昭和61年4月2日以降生まれで、大学(短期大学を除く)で電気か機械を専攻し卒業した人(見込み含む)
人数 2人程度
申込 9月2日～20日(土・日・祝日を除く▽時間は午前9時～午後5時30分▽郵送の場合は9月18日消印まで)に同組合へ申込書を提出
※申込書は9月20日まで同組合で配布▽同組合ホームページからもダウンロード可▽一次試験を10月20日(日)に実施。
園南河内環境事業組合 ☎33・9584

★地域の子育て広場★

就学前の子どもと保護者が集まり、自由に遊んだり交流したりする場所です。会場や時間、内容など詳しくはお問い合わせを。

場所	開催日	問い合わせ
三日市公民館	9月11日(水)	☎62-6155
千代田公民館	9月20日(金)	☎55-1125
南花台公民館	9月25日(水)	☎63-1131

※時間は午前10時30分～正午▽駐車場には限りがあります。

●つどいの広場

場所	開催日
①ふあんふあーれ 三日市 ☎63-7242	毎週火・木・金曜日と9月2日(月)・9日(月)午前10時～午後3時30分▽12日(水)＝「ゆうみ先生と音楽を楽しもう！」(午前11時30分～)20日(金)＝「みんなでストレッチ体操！」(午前11時～)
②ほのぼのルーム 大矢船 ☎62-3501	毎週月・水・木曜日午前10時～午後3時▽9月16日(水)も開いてます▽9月23日(水)午前10時～＝「赤ちゃん・子どものために防災と一緒に考えよう」▽参加費無料▽予約不要)▽月曜はプレママカフェ、木曜は赤ちゃんDAYも実施

※この他にも福祉委員会・自治会主催の遊びの広場を各地域で開催しています。詳しくはあいっく(☎50-4664)へお問い合わせを。

分、
ところ 保健センター
内容 管理栄養士と歯科衛生士による相談
定員 6人(先着順)
②③④の申込 電話で左記へ
園保健センター ☎55・0301

親子ふれあい教室
いち・に・のジャンプ!

子どもは親子遊びや集団遊

び、保護者は個別やグループで話し合いを行います。
対象 育児中に「言葉が遅い」「落ち着かない」などの心配がある市内在住の親子(子どもはおおむね2歳～4歳)
とき 10月～来年3月(子どもの年齢などにより曜日を設定)▽時間は午前10時～正午
申込 9月9日～13日に左記へ
▽受付時間は午後1時～5時
園あいっく相談ゾーン ☎50・4671

税金

年金生活者支援給付金の請求手続きを

固定資産税・都市計画税
第3期分の納付を
■納期限は9月30日です
まだ納付していない人は、最新の金融機関や郵便局、コンビニエンスストア(納付額30万円まで)などで納付してください(手数料不要)。
また、安心・簡単・確実な口座振替もご利用ください。
園税務課

保険・年金

出張年金相談

■予約制になりました

天王寺年金事務所職員による国民年金・厚生年金全般に関する相談を実施します。

平日お忙しい人はご利用を

とき 9月29日(日)午前9時～正午

日曜臨時窓口

ところ 市役所
内容 国保の届け出や保険料の納付、納付相談など
※午後は開設していませんのでご注意ください▽必要書類などは事前にお問い合わせを。
園保険年金課

申込 基礎年金番号がわかるものを用意し、電話で左記へ(受付時間は平日の午前9時～正午、午後1時～5時)
園天王寺年金事務所お客様相談室 ☎06・6772・7531

Enjoy
SUMMER
フォトニュースかわちながの特別編

Photo news

夏のイベントに参加した子どもたちの表情をお届け



夏休み親子施設見学会

8/8

資源リサイクルセンターで夏休み親子施設見学会が開催されました。この日参加したのは5組14人。各工程の説明とともにビンや缶、ペットボトル類の選別・異物除去などの工程を見学しました。また、ビンの粉砕片を使ってカラフルなビンアートを制作。参加した小学4年生の男子は「ペットボトルのキャップとラベルをきちんと外して捨てるようにしたい」とリサイクルへの意識を高めていました。

親と子の自然学習会

8/7

滝畑ダムの上流、石川出会橋で親と子のふれあい自然学習会が開催されました。参加した85人の親子づれは、川に入ってカワヨシノボリやサワガニなどを捕まえて観察しました。また、講師から水生生物についての講義もあり、子どもたちは熱心に聞き入っていました。保護者からは「日ごろできない体験を自然の中でできるので次回も参加したい」との声が聞かれました。



関スポプール開き

7/12

関西サイクルスポーツセンター内のファミリープール「フォレ・リゾ！」がこの日オープンし、市民プールキャンペーンの割引券を利用して水遊びを楽しむ親子連れがたくさん訪れました。来場者の一人は「水が冷たくて気持ちいい」とはしゃいでいました。同プールは9月1日(日)までと、9月7日(土)・8日(日)で終了となります。



声優体験をしませんか

7/30

キックスで開催されたこのイベントは、河内長野リサイクル市場市民の会が、環境問題について考えてもらおうと毎年行っているものです。今回は「水は地球の宝もの」という地球環境をテーマにした紙芝居のセリフを読んでいきました。参加した小学生は「実際に発声してみると難しかったけど楽しかった」と話してくれました。



ミニ気象予報士になろう

8/8

ノバティホールで「ミニ気象予報士になろう（小学生消費者教室）」が開催されました。気象予報士のみなさんから空気や雲などについてクイズ形式で学んだあと、気圧の変化を利用した実験や雲作りにも挑戦しました。また、天気図の見方や、夏休み中に注意が必要な積乱雲などの話を学び、気象の面白さや大切さを実感していました。

